



令和7年5月2日  
湧水町立  
吉松幼稚園

泣いて・笑って・けんかして

園長 中村 和典

今年の桜は入園式まで咲いていてくれました。その桜が一人の入園生を温かく迎えてくれました。入園から1か月、お母さんとの別れは辛そうですが、しばらくすると忘れてニコニコしながら遊んでくれます。ありがたいことです。八重桜が咲き、そら豆の花が落ちと季節はどんどん進んでいきます。気が付けば、もう鯉のぼりの季節となりました。早々に鯉のぼりを掲げましたので子どもたちは大喜びです。泳ぐ鯉のぼりのように洋々とのびのびと育ててほしいですね。そのためには、大いに遊んで笑ってけんかして泣いてほしいと思っています。よく「人生の基礎は、幼稚園の砂場で学んだ」といいます。子どもたちは、遊びの中でルールや友達との関係、こんなときどうしたらよいのかに気づいて成長していきます。子どもたちの成長を見守ってまいりましょう。



令和7年度は1名の園児が入園してくれました。幼稚園での楽しい生活の始まりです。

- 1日 (木) 身体測定
- 2日 (金) 子どもの日の集い
- 9日 (金) 内科検診
- 13日 (火) 英語遊び PTA総会
- 17日 (土) 愛園作業
- 19日 (月) 記録に挑戦練習期間～22日 (木)
- 20日 (火) 歯科検診
- 21日 (水) 集金日
- 22日 (木) 芋苗植え
- 23日 (金) 春の一日遠足
- 25日 (日) 日曜参観
- 26日 (月) 振替休日



5月2日、子どもたちの健やかな成長を願い、こどもの日の集いを行いました。園の庭にも大きなこいのぼりが元気に泳いでいます。



4月30日、エンドウ豆を収穫しました。ぷっくら大きく生長しているエンドウ豆を見てとても嬉しそうに収穫していました。

